

# 平成27年度予算見積調書

課室名：水環境課  
 担当名：総務・騒音・悪臭担当  
 内線：3079 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B46	騒音・振動・悪臭防止対策費			一般会計	総務費	環境費	公害対策費	騒音・振動・悪臭防止対策費		
事業期間	昭和43年度～	根拠法令	環境基本法、騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法、埼玉県生活環境保全条例	戦略項目						
				分野施策		040301 公害のない安全な地域環境の保全				
<b>1 事業概要</b> 航空機及び新幹線鉄道の騒音等について環境基準との適合状況を調査し、適切な対策がとられるよう情報提供を行う。 また、市町村における騒音規制法等の適切な事務の執行を支援するため、研修会の実施やパンフレットの作成・配布及び問合せに対して助言を行う。 (1) 航空機騒音常時監視システム定期点検委託費 17,956千円 (2) 自動車交通騒音監視委託費 1,900千円 (3) 測定機器維持費 661千円 (4) 苦情調査費 289千円 (5) 市町村支援費 384千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 航空機騒音の常時監視 測定機整備・保守点検業務委託(通年) 17,956千円 イ 自動車交通騒音の常時監視 測定業務委託(10月) 1,900千円 ウ 新幹線鉄道騒音・振動の常時監視 職員による測定(通年) 950千円 エ 市町村職員研修(5月、11月) 384千円 (2) 事業計画 ア 人間基地・横田基地周辺の12カ所で、航空機騒音を測定し、環境基準の達成状況を調査する。 イ 市部を除いた監視対象道路(3カ所/年)について、自動車交通騒音を測定し、環境基準の達成状況を調査する。 ウ 東北、上越新幹線鉄道(12カ所)について、騒音・振動を測定し、環境基準の達成状況を調査する。 エ 市町村環境担当職員を対象として研修会を実施する。 オ 騒音、振動、悪臭規制のパンフレットを作成・配布する。 (3) 事業効果 環境基準の達成に寄与する。市町村職員の資質が向上する。						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)										
<b>3 地方財政措置の状況</b> 普通交付税(包括算定経費)(区分)企画費 (細目)環境保全対策費 (細節)環境保全対策費 (積算内容)環境の監視調査・測定・分析、公害の規制等										
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 人件費 9,500千円×2.2人=20,900千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		県債								
決定額	21,190	12,000						9,190	3,712	
前年額	17,478	11,000						6,478		